

平成25年度実施施策に係る政策評価書

(経済産業省25-1-5)

政策名	1 経済産業	施策名	1-5 経済産業統計			
施策の概要	産業の実態を明らかにする品質の高い統計の作成、提供及び統計分析を実施する。					
達成すべき目標	統計の体系的整備、経済・社会の環境変化への対応及び統計データの有効活用の推進					
施策の予算額、執行額等	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	1,430	2,161	2,910	5,429
		補正予算(b)	▲ 159	▲ 113	▲ 116	—
		繰越し等(c)	12	0	0	/
		合計(a+b+c)	1,283	2,048	2,794	
執行額(百万円)	1,149	1,893	2,564			
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	公的統計の整備に関する基本的な計画(平成21年3月13日閣議決定)					

測定指標	統計の公表遅延日数	/	実績値				目標値	達成	
			25年度	-	-	-	-	25年度	達成
			遅延なし	-	-	-	-	遅延なし	
			年度ごとの目標値又は見込み	-	-	-	-		

参考指標	統計法に基づく調査票情報の二次利用申請件数	基準値	実績値						
		-	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		-	451	453	314	-	-	-	-

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分)	目標達成
	施策の分析	(判断根拠)	平成25年度に公表を予定していた調査統計グループ所管統計については、全て公表予定日に公表を行ったため。 公表遅延日数ゼロを維持し、平成24年2月に初めて実施した「経済センサスー活動調査」(平成25年1月速報公表、26年2月に全ての公表を完了)を始めとする各統計の、正確かつ着実な作成及び公表を継続的に行った。また、経済・社会情勢の変化や「公的統計の整備に関する基本的な計画」を踏まえた統計調査の新設・見直しについても検討を進め、25年度においては「専門量販店販売統計調査」及び「純粋持株会社実態調査」の2つの統計調査を新設・実施し、その結果を公表した。 また、基幹統計の二次利用申請件数については、ほぼ全ての統計において平成24年度比で上昇若しくは横ばいとなるなど、多方面において統計が利活用されている。 【課題】 ○経済・社会の環境変化に対応した統計の整備 ○効率的かつ着実な統計(一次・二次)の作成 ○統計情報の利用拡大等 ○その他「公的統計の整備に関する基本的な計画」の推進
	次期目標等への反映の方向性	平成26年度も引き続き公表遅延日数ゼロを維持するとともに、統計の体系的整備、経済・社会の環境変化への対応及び統計データの有効活用の推進に取り組んでいく。	

学識経験を有する者の知見の活用	政策評価のあり方を検討する場として、「政策評価懇談会」を設置。その議論を踏まえて省としての政策評価体系や評価の在り方を決定。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	統計法に基づく調査票情報の二次利用申請件数(参考指標)
---------------------------	-----------------------------

担当部局名	調査統計グループ総合調整室	政策評価実施時期	平成26年8月
-------	---------------	----------	---------